

# 青木村消防団広報

## KODAMA

発行所／青木村消防団 〒386-1601 長野県小県郡青木村大字田沢111 TEL.0268-49-0111  
発行責任者／沓掛 和敏 編集／青木村消防団本部班

No. 17

発行：平成26年2月1日



平成 25 年度青木村消防団役員・退団者・村長・川西消防署長

ご協力をいただき大変  
火活動をはじめ大変  
団の皆様、初期消  
では、当郷地区愛林  
特に3月の山林火災  
動の賜物であります。  
た日頃の予防広報活  
民的確な消火活動、ま  
の皆様の迅速かつ  
団員ならびに地域住  
員の皆様の御協力と、  
これが川西消防署職  
員が、いずれも被害は  
最小限で食い止める  
ことが出来ました。  
生してしまいました  
災による怪我人が発  
ましました。不幸にも火  
害1件の出動があり  
すと、当村におきま  
るであります。  
昨年を振り返りま  
ますこととは団員とと  
もに喜びとするこ  
位に盛大に挙行でき  
この御臨席を賜りこ  
ますことには、来賓各  
位に喜びと誇りを  
迎えて、長い歴史と伝統を誇る  
青木村消防出初式が、来賓各



### 平成二十六年青木村消防出初式 式辞

団長 沓掛 和敏

輝かしい平成26年の新春を  
迎えて、長い歴史と伝統を誇る  
青木村消防出初式が、来賓各

おります。皆様方のご尽力に  
深く感謝申し上げます。

近年は自然災害が大規模化  
するとともに、異常気象が常  
態化しております。昨年は国  
の内外で災害が多発いたしま  
したが、特に台風による大き  
な被害は記憶に新しいところ  
であります。国内では10月16  
日に伊豆大島で、海外では11  
月8日にフィリピンで、多く  
の方が犠牲となりましたが、  
いずれもその地域では過去に  
は例のない被害が発生してお  
ります。当村におきましても  
台風、ゲリラ豪雨等による水  
害の発生は年々増加傾向にあ  
り、村民の皆様から我々消防  
団に寄せられる期待は、より  
大きなものとなっております。  
また、独居老人宅の増加など  
生活様式の変化もあり、今後  
は地域住民の皆様と連携を取  
り活動していく場面が増える  
ことが予想されます。そのよ  
うな状況にあつて我々消防団  
員は、「自分たちの村は自分た  
ちで守る」という郷土愛護の  
精神を再認識し、多様な災害  
に備えて訓練に励み、村民の  
皆様の安全安心を守るために  
全力で活動していかなければ  
なりません。

また、本村の機械器具並び  
に消防施設につきましては

年々更新と整備が着実に進め  
られております。特に本年度  
にあつては、無線機や消火栓  
訓練用台車等の器具の購入に  
加え、昨年、一昨年に引き続  
き団員家族の皆様に対する地  
域消費券の配布など格段の御  
配慮をいただきました。この  
ことは団員の士気高揚ととも  
に、災害時の活動の一層の効  
率化が期待されるものであり、  
村当局の防災と消防活動に対  
する深い御理解の賜物と、こ  
の場をお借りして厚く御礼申  
上げます。

そして、今回退団されます  
佐藤前団長におかれましては、  
長年にわたり青木村消防団を  
支えていただきましたことを  
心より感謝申し上げます。今  
後、我々消防団員は予防消防  
に徹するとともに、複雑多様  
化していく災害等に対応すべ  
く、諸先輩方が築き上げてこ  
られた青木村消防団の業績と  
消防精神を継承し、消防技術  
と知識の向上を図り、村民の  
皆様の期待にこたえるべく努  
力してまいります。

終わりに、本日まで臨席を賜  
りました来賓各位、ならびに  
団員諸君の益々のご健勝とご  
多幸を祈念申し上げ、式辞と  
いたします。

## 一年間の活動を振り返って

副団長 林 正男



村民の皆様には、日頃より消防団活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、誠に有難う御座います。

本年度は、昨年に引き続き消防団のイメージアップや活性化を信念に、消防団主催の婚活やチャリティーバレーボール大会など行つて参りました。村民の皆様への安心安全を守るべく団員の確保に今後も務め、近年大規模化しております自然災害に対し、今以上の対応が出来る消防団を目指せればと思ひます。

しかしながら、災害はいつ起こるか分かりません。地域の皆様方の防災意識の向上と消防団の啓発活動・警戒活動で被害を最小限に食い止められると思ひます。本年も台風の影響で水害が発生致しましたが、皆様の御協力により被害を最小限に抑える事が出来ました。今後とも皆様方の御理解と御協力を、お願い致します。

最後になりますが、団員確保

が要です。我々にお力添えを頂ける方募集しております。

## 一年間の活動を振り返って

本部長 内藤 崇明



村民の皆様には、日頃より消防団活動に対しまして、深いご理解とご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。

本年度は、婚活パーティー、バレーボール大会、など昨年に引き続き団の活性化のための活動を行うと共に、各種訓練に力を注いで参りました。12月に住宅火災が1件有りましたが、皆様の協力もあり最小限に抑えることが出来ました。

また近年では、異常気象により必ず毎年と言つていいほど災害がおきています。

消防団員の減少により、災害時の対応が、年々厳しくなつております。1人でも多くの新入団員に加入して頂けますよう村民の皆様のお力添えをよろしくお願ひします。

最後になりますが、今後と

も消防団に対し、ご協力を賜りますようお願いいたします。

## 一年間の活動を振り返って

水利救護長 林 尚孝



昨年4月より水利救護の長として活動してまいりました。

昨年は近年多発のゲリラ豪雨・台風の巨大化に伴う洪水被害が全国各地で発生しておりますが、本村でも昨年9月の台風襲来に伴い被害が発生いたしました。しかし全消防団員・役場当局はもとより村民の皆様のご協力により最小限に食い止めることが出来ました。

本年もゲリラ豪雨や巨大台風の襲来が予想されますので気象台の気象情報に注意を払うと共に災害が発生した場合にはご協力をお願いいたします。

**地域の安心・安全のため  
共に頑張りましょう!**

あなたも消防団に参加しませんか?  
40歳以下の方なら男女問いません。

詳しいお問い合わせは青木村役場総務課  
(NTT・情報電話共通40-1001)まで。

## 一年間の活動を振り返って

ラッパ長 西戸 隆司



村民の皆様には日頃より消防団活動に対し、深いご理解と協力を頂き、誠に有難うございます。

本年度の活動を振り返りますと、9月の台風18号による水害、12月の建物火災などが有りましたが、比較的穏やかな一年だったと思います。しかし全国各地では大規模な風水害、火災などで多くの人命・財産が失われています。当村においても決して他人ごとでは無く、地域防災の要の消防団と村民皆様との連携、防災意識の向上が今以上に重要になると思ひます。各地区におかれましては防災訓練など行つて頂いておられますので、より充実していければと思ひます。

地域防災の要の消防団ではありませんが、団員数の減少が更に加速し、活動に支障が出る事が予想されます。男女問わず一緒に活動して頂ける方を必要としております。入団をお願いする

とともに、今後とも消防団活動へのご理解ご協力を頂きますようお願いいたします。

## 一年間の活動を振り返って

警備長 宮澤 毅



村民の皆様には日頃より消防団活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。本年度は公共施設の火災を想定した模擬火災訓練を行い、各団員の知識・技術の向上に努めて参りました。火災件数は少なく、最小限に抑えられたのも、村民の皆様の日頃の防災意識の高さによるものと思ひます。一方、自然災害における被害は台風による大雨で河川の氾濫、床下浸水、土砂災害などが引き起こされました。今後とも災害が多様化するのに伴い、村民の皆様が安全で、安心して暮らせるよう、予防啓蒙活動に努めて参ります。また、消防団では共に活動していただける方を募集しています。皆様のご理解、ご協力を頂けますようよろしくお願ひ致します。

最後になりますが、今後と